

事業概要説明シート

事務事業番号 31135

事務事業名	地域サービス事務		
事業開始年度	昭和61年～	担当部署	市民課

根拠法令	住民基本台帳法
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)
	<input type="checkbox"/> その他()

目的 (何のために)	身近な地域や通勤途上などで、住民票の写しや印鑑証明書の発行を行う。また、夜間や土日に発行を行うことで市民の利便性を増進することを目的とする。
---------------	--

対象 (誰・何を対象に)	市民
-----------------	----

事業内容	①牧野・さだ・菅原地域での戸籍・住民票の写し・印鑑証明書の交付。 ②枚方市駅において戸籍・住民票の写し・印鑑証明書の交付。 ③枚方市駅において、夜間及び土日に住民票の写し・印鑑証明書の交付。 ④母子手帳等の手帳、戸籍届書、パスポート申請書や広報ひらかた等、広報冊子を設置。
------	---

類似事業	他自治体で類似事業多数あり。
------	----------------

事業の必要性	住民票の写しの発行では、平成23年度においては全体の約22%にあたる40,442件の発行を行った。また、印鑑証明では約28%を発行しており、市民の間で定着し活用されている。
--------	--

コ ス ト	H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	1.00人	8,114千円	0.90人	7,281千円	0.90人	7,200千円
再任用職員	7.70人	27,012千円	8.10人	27,945千円	8.10人	28,115千円
非常勤職員等	8.00人	29,388千円	8.00人	25,175千円	8.00人	25,086千円
人件費計(A)		64,514千円		60,401千円		60,401千円
直接経費(B)		137千円		136千円		139千円
総事業費(A+B)		64,651千円		60,537千円		60,540千円

財源内訳	H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		千円		千円		千円
国庫支出金						
府支出金						
受益者負担 (使用料等)	27,454	千円	26,931	千円	26,931	千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	37,197	千円	33,606	千円	33,609	千円

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	通信運搬費	131千円
	消耗品費	4千円
		千円

事務事業名	地域サービス事務		
事業開始年度	昭和61年～	担当部署	市民課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 証明書等の発行件数	件	87,212	85,469	88,106
	②	件			
	③	件			
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/証明書等の発行件数	円	762	741	694
	②	円			
	③	円			
成果目標 (目標とする成果)	誤処理が無いよう、3カ月に一度各職員のスキルの向上のため研修等を行う。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	サービスコーナーや出張所を設け、住民票の写しなどの諸証明を発行することは、北河内7市をはじめ多くの自治体で行われている。				
特記事項	<p>昭和61年5月にさだサービスコーナーを開設したのをはじめとして、昭和63年に牧野サービスコーナー、平成6年7月に枚方市駅サービスセンター、平成9年1月に菅原サービスコーナーをそれぞれ開設している。また、パスポートセンターの開設やコンビニ交付の導入の検討など、取り巻く環境が変化する中でサービスセンターやサービスコーナーの運用方法を見直していく必要がある。</p> <p>平成23年度証明発行件数:85,469件 さだSC:職員数3名(再任用等)証明発行件数12,195件(住民票・印鑑証明・戸籍証明等) 牧野SC:職員数3名(再任用等)証明発行件数15,230件(住民票・印鑑証明・戸籍証明等) 菅原SC:職員数3名(再任用等)証明発行件数16,419件(住民票・印鑑証明・戸籍証明等) 枚方市駅SC:職員数6名(再任用等)証明発行件数41,625件(住民票・印鑑証明・戸籍証明等)</p>				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	退職等人事異動に対応するため、新配属職員に対し、担当職員によるOJT研修、接遇研修等の機会を増やす。			
一次評価結果	<ul style="list-style-type: none"> 支所の統廃合を含めたスリム化の検討をする必要があるのでは。 PRをしたうえで、コンビニでの住民票の写し等を行っては。 				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	<ul style="list-style-type: none"> 枚方市駅市民課サービスセンターについては、隣接してパスポートセンターも開設することから、パスポートの申請に必要な証明(戸籍謄抄本)の取得のための利用が増えると予想される。そのため、パスポートセンターが開いている木曜日の開館など、サービスを充実させる方向で検討していく。 コンビニ交付については、早々の実現にむけた取組を行っているが、住民基本台帳カードの普及率から証明発行業務が直ちにコンビニ交付へと推移し難いと考え。マイナンバー法案の動向を注視するとともに、証明発行業務に占めるコンビニ交付の利用状況を踏まえ、支所やサービスコーナーのあり方を検討していく。 			